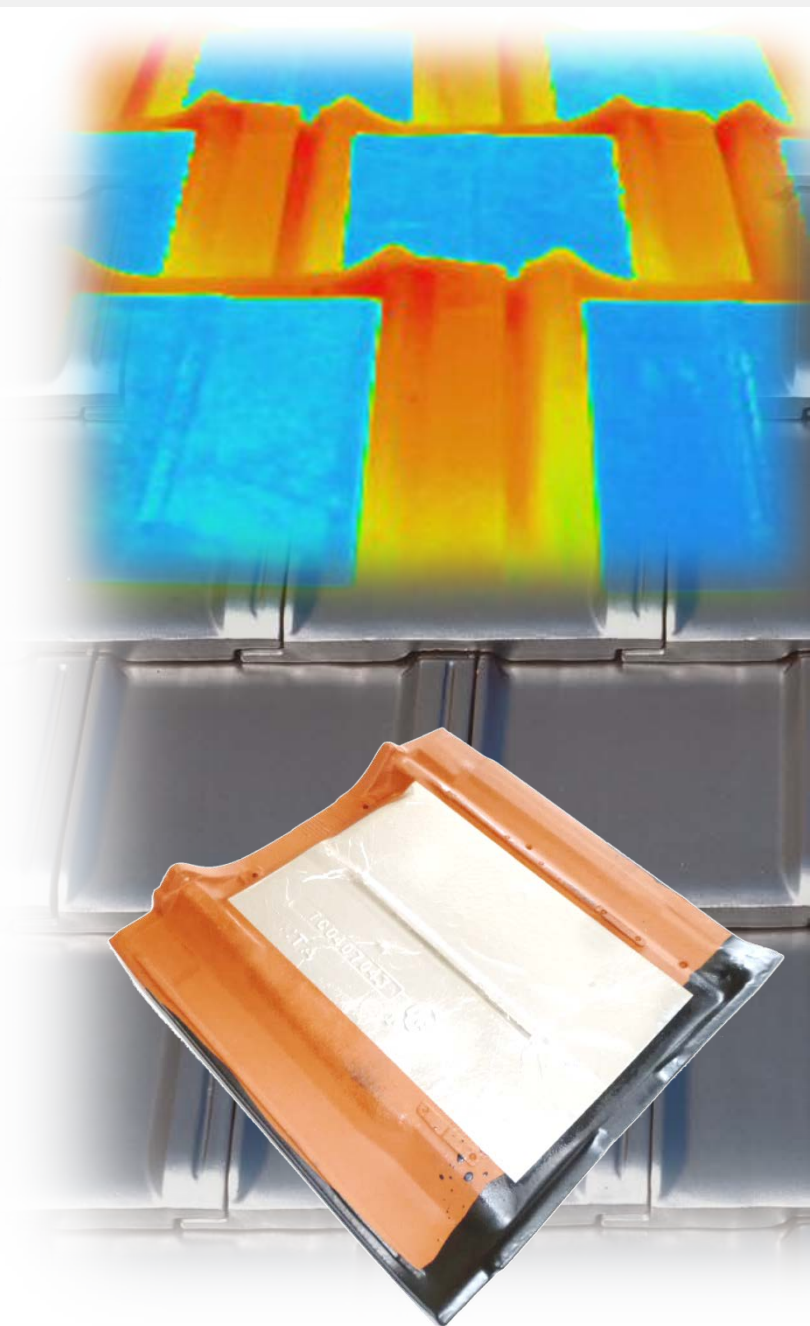
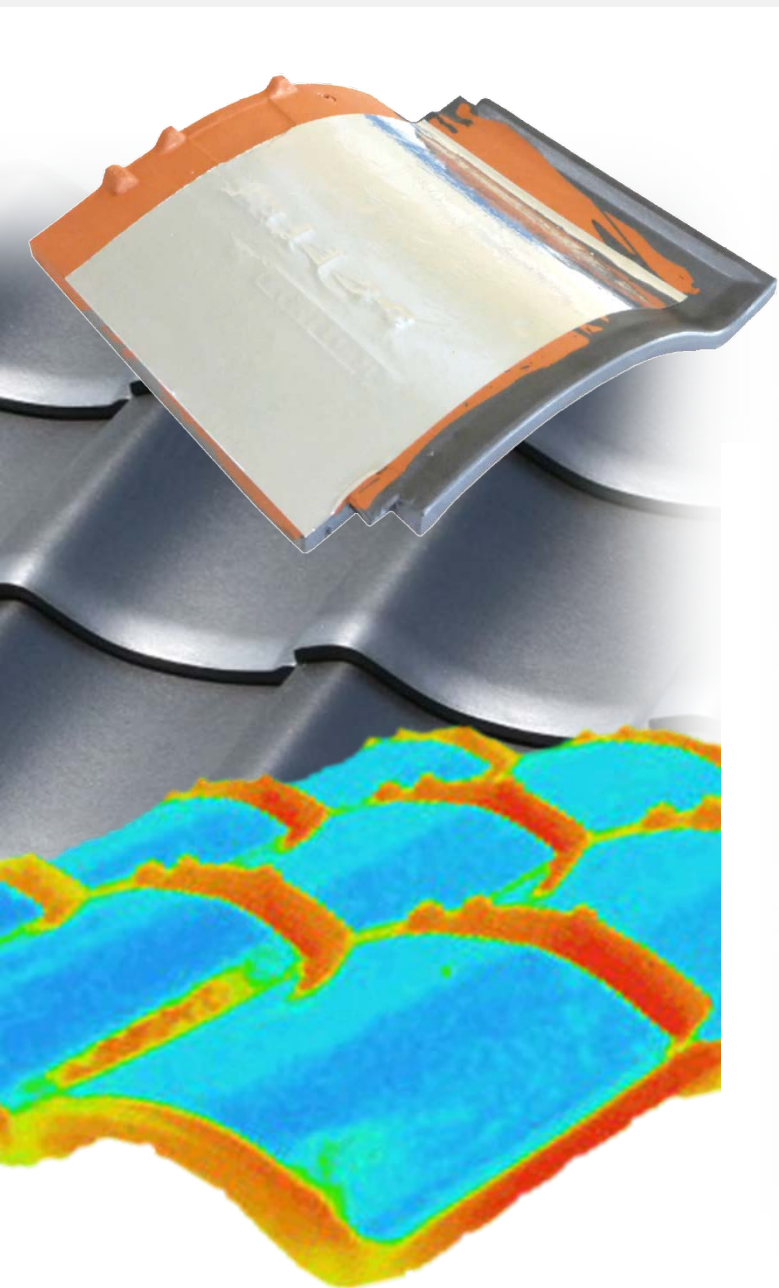


高機能エコ瓦

ヒート

ディフェンス

Heat・Defense



夏の暮らしを変える遮熱瓦

屋根を見上げるたびに、 なんだか嬉しい。



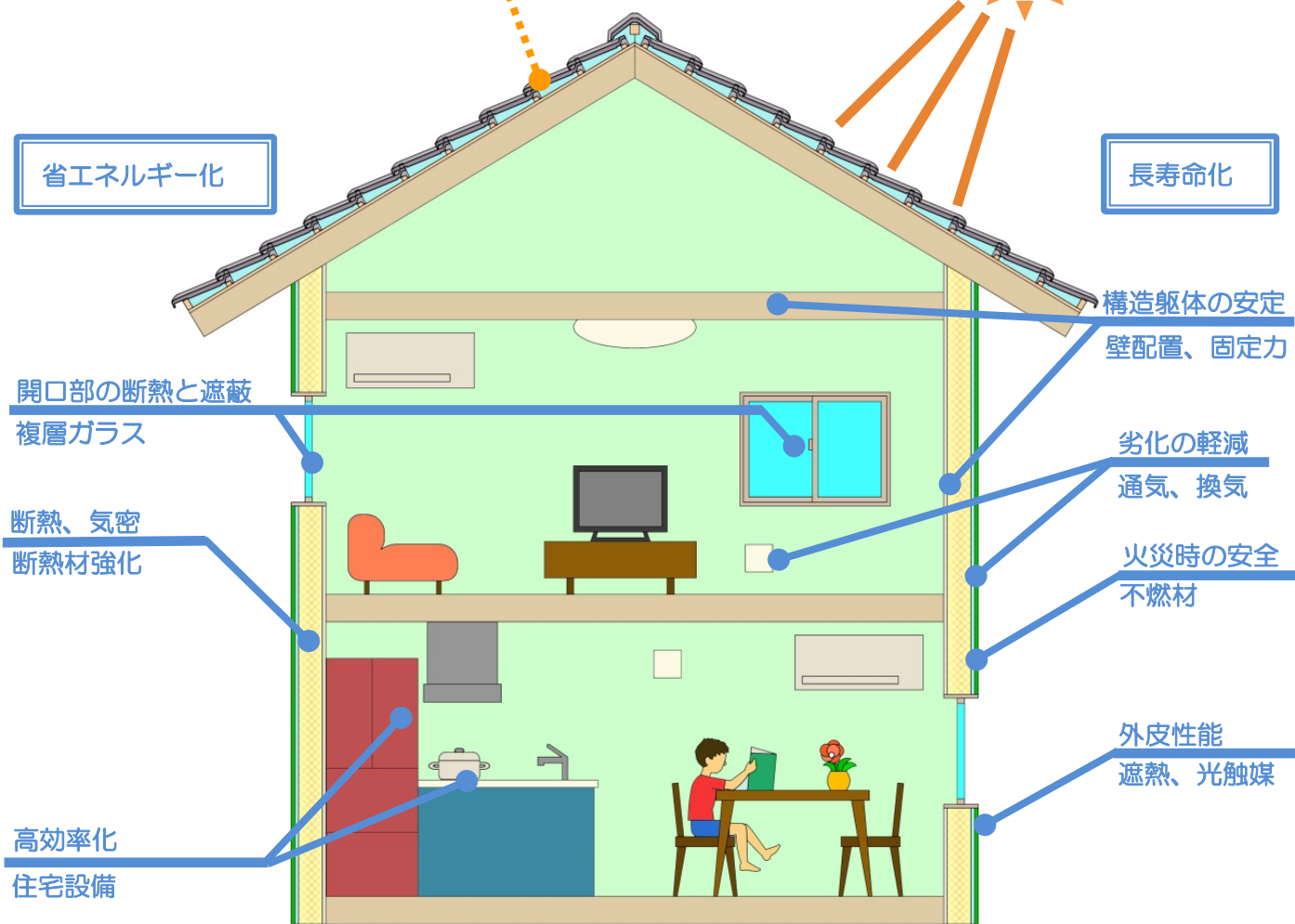
はじめに
環境配慮や安心安全、住宅資産向上などの観点から、
日本の住まいは今、『省エネルギー化』と『長寿命化』に向けて変わりはじめています。

住まいと家族を守る屋根には、
まず耐久性、そして災害に強く、省エネ性や快適性、美観性が重要。

その答えの1つが、Heat・Defense

外的要因として
気象が変化している

- ・猛暑
- ・台風
- ・巨大地震
- ・豪雨 等



..... 屋根について

———— 屋根以外について

“これからの暮らし” を変える。

日本の屋根の代表格、『瓦』。
永く愛され続けてきた伝統ある瓦が、
裏面にもさりげなくこだわって、
遮熱瓦として誕生。

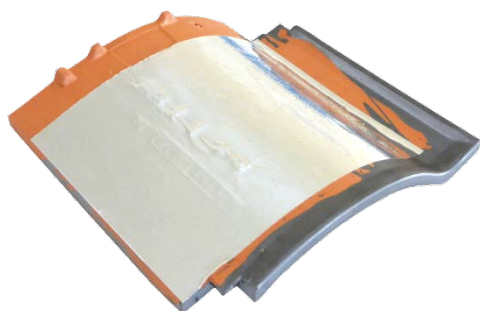


Heat・Defense エース

坪53枚
重量 2.6kg/枚
裏面 アルミニウム
受注生産

Heat・Defense タイプ I

坪40枚
重量 3.6kg/枚
裏面 アルミニウム
受注生産



3つの
特長

高遮熱性

- 冷房費省エネ
- 断熱材代替

高機能エコ瓦
Heat・Defense

高耐久性

- 粘土瓦は 60 年以上〔CASBEE※〕
- 下地材ストレス軽減

安全性

- 防災瓦〔世界初
スーパーロック工法〕

遮熱

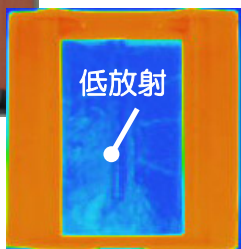
いい瓦(Heat・Defense)が、
夏の暮らし方を変えてくれる。

暑くて寝苦しい夜・・・つい冷房に頼りすぎて体調を崩しがち。
必要以上に冷房に頼らない、家族にいい瓦。

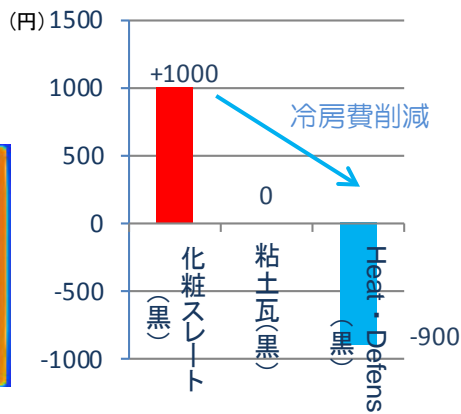


Heat・Defense	粘土瓦	化粧スレート
放射率 0.02~0.1	放射率 0.90	放射率 0.95
屋根温度(下地) 約53°C	屋根温度(下地) 約61°C	屋根温度(下地) 約70°C
冷房費※ -1,900円/月	冷房費※ -1,000円/月	冷房費※ 0円/月(基準)
[参考]暖房費※ -240円/月	[参考]暖房費※ -60円/月	[参考]暖房費※ 0円/月(基準)

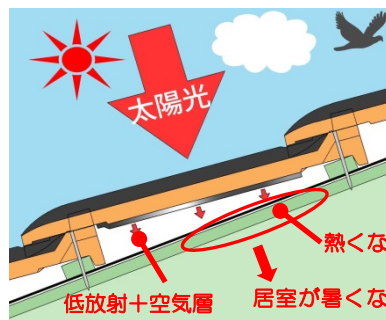
※当社社内試験 試験棟:床面積 3.78 m²の電力量を一般的な住宅の床面積(50 m²) に換算により算出。22 円/kWhにて算出。



Heat・Defense
低熱放性 (熱画像)

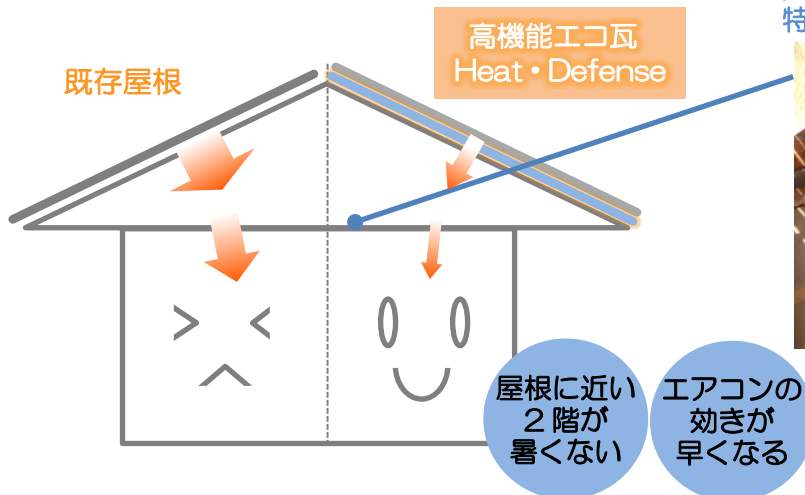


一ヶ月間冷房費比較



低放射+瓦下空気層*が、熱気や冷気を遮断
*瓦下空気層は窓の複層ガラスと同じ役目

天井断熱材が不十分な住まい(既築住宅)には、特におすすめ。
屋根リフォームだけで大きな快適性をもたらす、いい瓦。



天井断熱材が不十分な住まいには、特におすすめ



耐久

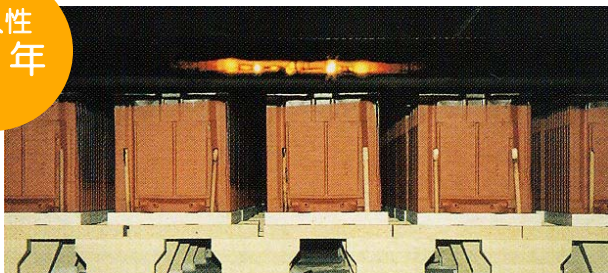
いいものは長く使える。

いい瓦を選ぶことはエコにつながる。何十年という単位で暮らす住まいだからこそ、長期的な経済効果があるものを選びたい。

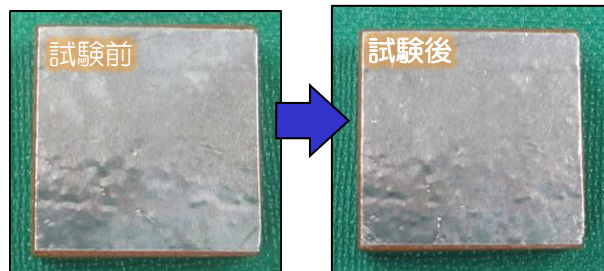


建築環境総合性能評価システム（CASBEE）の評価で、瓦は最高レベルの耐久性（60年）。遮熱材のアルミニウムは、促進耐候性試験にて10年相当で異常なし。

耐久性
60年

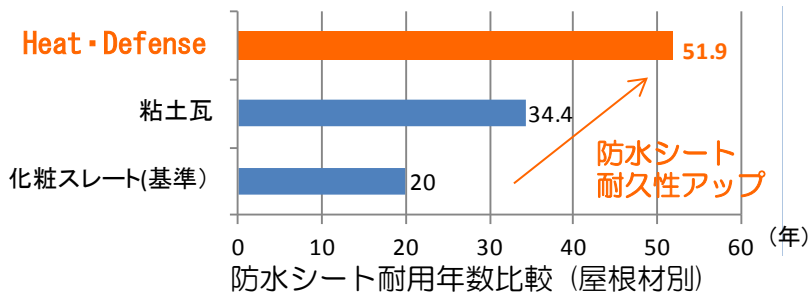


高温焼成(1,130℃)で焼き締めた瓦は高耐久



促進耐候性試験 異常なし
※京都中小企業技術センター

決して目立ちませんが、屋根防水シート(ルーフィング)の役目はとても重要。防水シートが苦手な熱劣化を抑制し、耐用年数も大幅に向上。

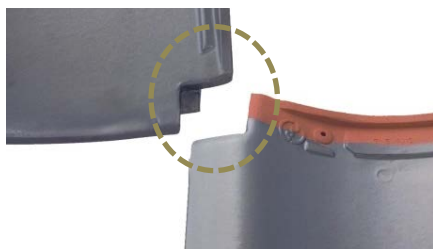


当社評価方法により算出
防水シート耐用年数を20年(化粧スレート使用時)とし、長期耐久性寿命推定方法(アレニウスの式)で屋根材別比較
これら評価値は保証値ではありません。

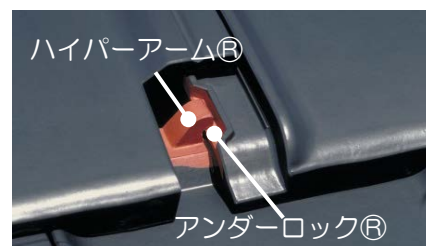
安全

日本の屋根を守る防災瓦

瓦同士がかみ合わさることで、台風などの強風に威力を発揮し、地震でも崩れない、いい瓦。



瓦1枚ずつ釘固定+瓦同士のかみ合わせ



瓦1枚ずつ釘固定+瓦同士がスーパーロック

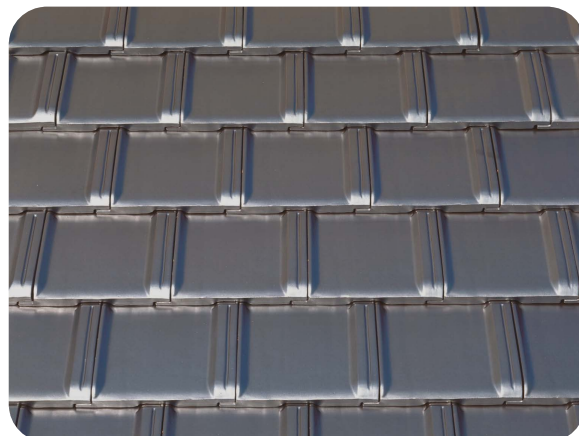
いい瓦(Heat・Defense)を選ぼう。

気持ちのよい暮らしの1ページをひらくために。

製品ラインナップ



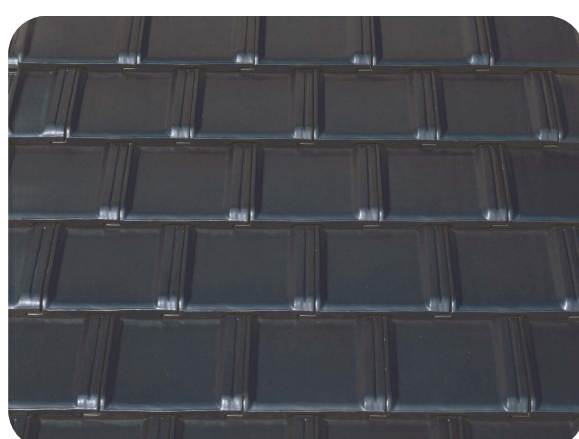
エース ギンリン 銀鱗



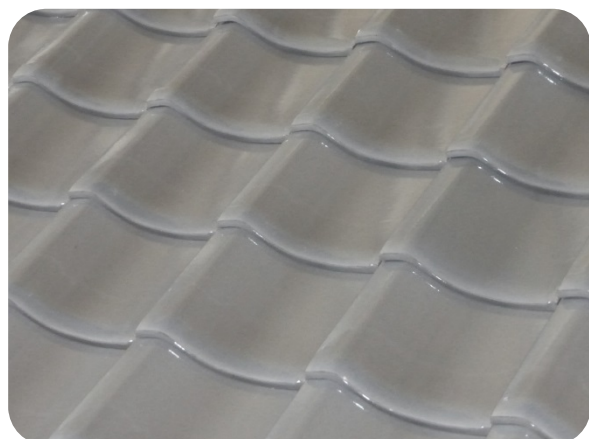
タイプI ギンリン 銀鱗



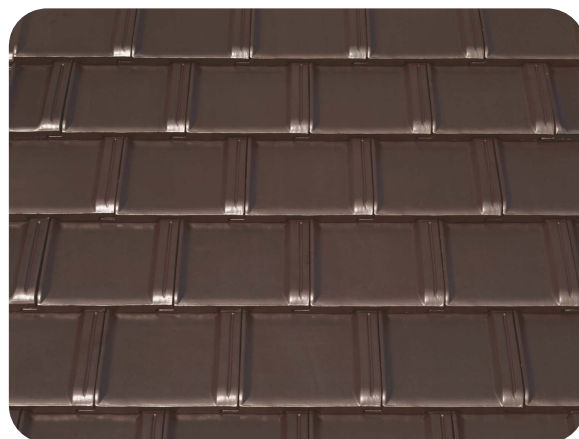
エース ブラック(艶有)



タイプI マットブラック(艶無)



エース ハイシルバー



タイプI アンティークブラウン

招きたくなる楽しさ。

家族が集う事の楽しみ、人がつながる事の喜び。



タイプI：銀 鱗



タイプI：マットブラック



エース：銀 鱗



エース：銀 鱗



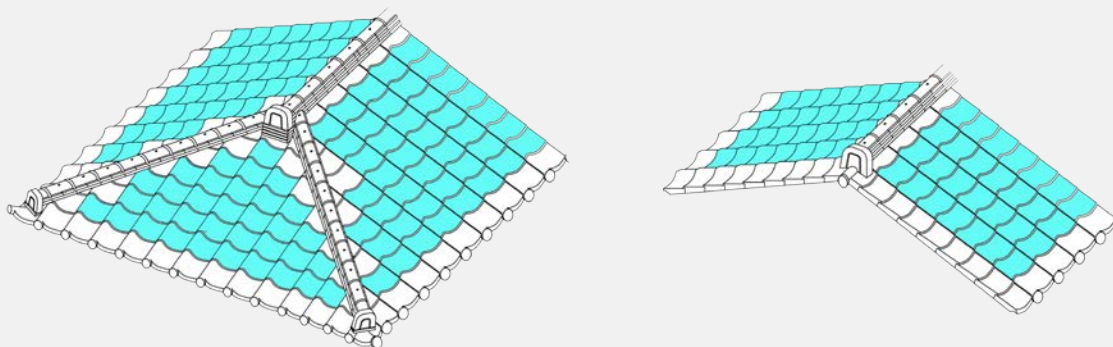
土葺き和瓦



タイプI：アンティックブラウン

工事に関するお願い

- 乾式工法(引っかけ棧葺き)でご使用ください。
- 性能を十分に発揮させるために、下記の箇所(水色)にご使用ください。
- グラインダー等で切断加工は行わないでください。※加工しない箇所に使用します。
- Heat・Defense を処分する場合は、産業廃棄物として処分してください。
処分方法は各自治体に従ってください。



製品に関するご注意

■Heat・Defense に関するご注意

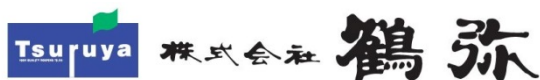
- アルミニウムの部分的な破れでは、著しく遮熱性能が低下するものではありません。
- アルミニウム表面に汚れが付着した場合、遮熱性能が低下する場合があります。
- アルミニウムに漆喰などのアルカリ成分は付着させないでください。

■粘土瓦に関するご注意

- 粘土瓦は天然原料を使った自然素材であるため、色ムラ、ネジレ、寸法のバラツキ、貫入、ピンホールが発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく粘土製品としての一般的性質であり、品質上の問題はありません。

■三州瓦製造・販売

■特約店



本社 〒475-8528 愛知県半田市市州の崎町2番地12

0120-817-268

ホームページ www.try110.com

営業部: TEL.0569-29-4999 FAX.0569-28-5566 (販売・価格)

北陸支店: 〒932-0136 富山県小矢部市平田3102番地
TEL.0766-69-1268 FAX.0766-69-7268

仙台営業所: 〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野5丁目3番地の35
TEL.022-254-1580 FAX.022-254-1581

鶴弥スーパーライ登録施工店

ホームページより、お近くの登録施工店を検索することができます。

日本のすべての屋根に防災瓦を